

|      |            |     |      |      |         |
|------|------------|-----|------|------|---------|
| 教科   | 国語         | 科目  | 言語文化 | 担当   |         |
| 履修学年 | 1年         | 単位数 | 3    | 履修区分 | 普通科（必修） |
| 教科書  | 言語文化 第一学習社 |     |      |      |         |
| 副教材等 |            |     |      |      |         |

1 学習目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。

2 学習評価

| 評価の観点 |               | 科目の評価の観点の趣旨   |
|-------|---------------|---|
| a     | 知識・技能         | 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。                            |
| b     | 思考・判断・表現      | 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めようとしている。            |
| c     | 主体的に学習に取り組む態度 | 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。 |

3 全体計画

| 期      | 月      | 単元<br>(題材) | 項目<br>(学習内容)   | 評価の観点   |   |   | 単元の評価規準  | 評価方法   |            |
|--------|--------|------------|--|---|---|---|--|--|------------|
|        |        |            |  | a   | b | c |  |  |            |
| 前<br>期 | 4      | 古文入門       | ・古文を読解するために必要な基礎知識を身に付ける                               | ○   |   |   | a 我が国の言語文化についての理解を深め古典の基礎知識について学ぶ。<br>c 我が国の言語文化に興味・関心を深め言語文化を継承していくことに強く自覚を持つようとしている。 | ノート<br>プリント  |            |
|        |        | 単語         | ・日本語と外国語、また古語と現代語で意味の異なる語彙の比較検討                        | ○   |   | ○ | a 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。<br>c 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解しようとしている      | プリント   |            |
|        | 5      | 児のそら寝      | ・古典の文章に慣れると共に現代に通じる面白さを味わう                             |   | ○ | ○ | b 作品や文章に表れているものの見方、感じ方を捉え、内容を解釈している。<br>c 上記の習得に向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。   | ノート  |            |
|        |        | 訓読に親しむ     | ・音読<br>・訓読に必要な文法事項の習得<br>・漢字の意味調べをおし大意を捉える<br>・問いを設定する | ○   | ○ | ○ | a 漢文を訓読するための基礎知識として、返り点の種類と使い方を習得する。<br>A 訓読のきまりを習得する                                  | ノート<br>プリント  |            |
|        |        | 古文を読むために   | ・古文の基礎的な知識を身に付ける                                       | ○   |   |   | a 古語辞典の引き方に慣れ、主として活用について文語のきまりを理解する。   | ノート  |            |
|        | 前期中間考査 |            |  |   |   |   |  |  |            |
|        | 5      | 6          | なよ竹のかぐや姫   | ・音読<br>・読解に必要な文法事項の習得<br>・疑問、問いを設定し、レポートを作成する<br>・レポートの検討を重ねる     | ○ | ○ | ○  | a 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>b 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。<br>c 上記の習得に向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。 | ノートおよびレポート |
|        |        |            | 論語   | ・音読<br>・訓読に必要な文法事項の習得<br>・漢字の意味調べをおし大意を捉える<br>・疑問、問いを設定しレポートを作成する | ○ | ○ | ○  | a 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>b 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。<br>c 上記の習得に向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。 | ノートおよびレポート |
|        |        | 9          | 漢字学習   | ・漢字の意味調べ<br>・書き取りと音読  | ○ |   |  | a 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。  | 小テスト       |
|        | 前期末考査  |            |  |   |   |   |  |  |            |

| 期      | 月      | 単元<br>(題材) | 項目<br>(学習内容)  | 評価の観点 |   |   | 単元の評価規準  | 評価方法        |
|--------|--------|------------|---|-------|---|---|--|-------------|
|        |        |            |   | a     | b | c |  |             |
| 後<br>期 | 9      | 伊勢物語・芥川    | ・音読<br>・読解に必要な文法事項の習得<br>・レポートの検討<br>・研究者の論文や近代以降の文学作品を参照し、見識を深める<br>・論文の作成 | ○     | ○ | ○ | a 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>b 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。<br>c 上記の習得に向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。 | ノート<br>プリント |
|        | 5      | 論語         | ・音読<br>・訓読に必要な文法事項の習得<br>・漢字の意味調べをとおし大意を捉える<br>・疑問、問いを設定しレポートを作成する          | ○     | ○ | ○ | a 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>b 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。<br>c 上記の習得に向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。 | ノート<br>プリント |
|        | 11     | I was born | ・散文詩に親しみ言葉がどのようなイメージで捉えているか読み取る   |       | ○ |   | b 作品に表れているものの見方、感じ方を捉え、内容を解釈している。  | ノート         |
|        | 後期中間考査 |            |   |       |   |   |  |             |
|        | 11     | 枕草子        | ・音読<br>・読解に必要な文法事項の習得   | ○     | ○ | ○ | a 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>b 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。<br>c 上記の習得に向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。 | ノート<br>プリント |
|        | 5      | 論語         | ・音読<br>・訓読に必要な文法事項の習得<br>・漢字の意味調べをとおし大意を捉える<br>・疑問、問いを設定しレポートを作成する          | ○     | ○ | ○ | a 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>b 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。<br>c 上記の習得に向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。 | ノート<br>プリント |
|        | 3      | 唐詩         | 漢詩のきまりを理解する   | ○     | ○ | ○ | a 漢詩のきまりを理解し学習の見通しをもって漢詩を理解しようとしている  | ノート         |
|        | 後期末考査  |            |   |       |   |   |  |             |

#### 4 評点の観点別配点(考査以外も含む合計)

|   | 前期中間 | 前期末 | 後期中間 | 後期末 |
|---|------|-----|------|-----|
| a | 30   | 30  | 30   | 30  |
| b | 30   | 30  | 30   | 30  |
| c | 40   | 40  | 40   | 40  |
| 計 | 100  | 100 | 100  | 100 |

#### 5 授業や課題等に取り組む上での留意点

- 知らない語句にであつたら、必ず国語辞書で調べる習慣づけをしよう
- 文章を読み、集中して考えることを大事にしよう
- 語彙力を増やすことを意識して生活しよう

※変更がある場合は、教科担任が事前に連絡します。